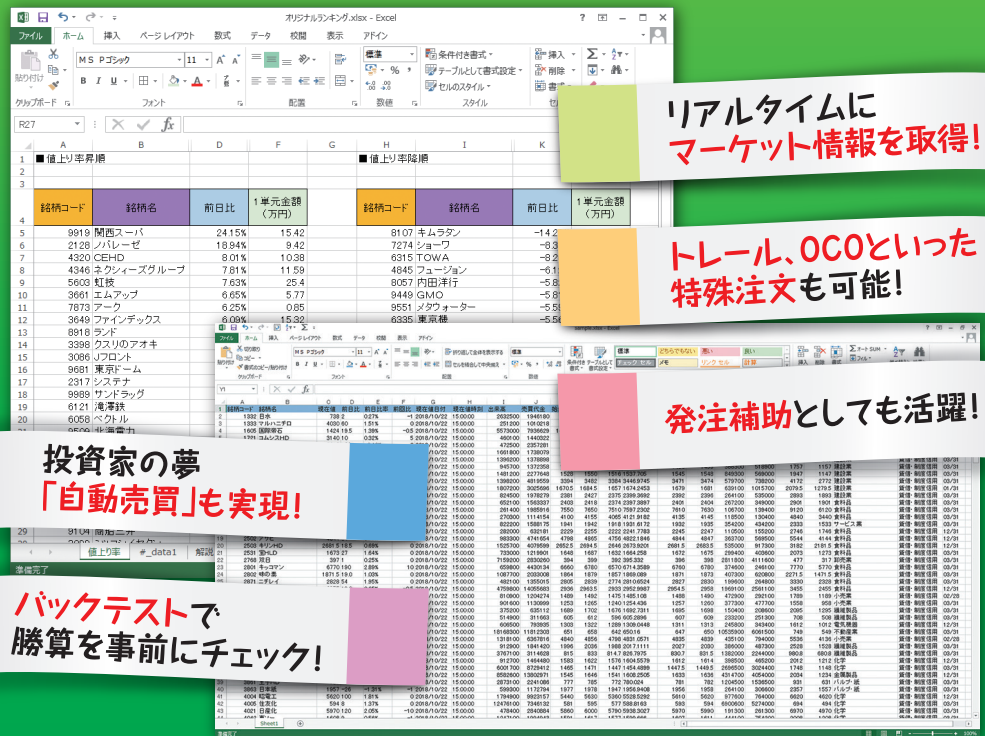


使い慣れたソフトが「岡三RSS」で大変身!

Excelで始める最強トレードガイド



リアルタイムにマーケット情報を取得!

トレール、OCOといった特殊注文も可能!

発注補助としても活躍!

投資家の夢「自動売買」も実現!

バックテストで勝算を事前にチェック!

取り扱い金融商品に関する留意事項

- 商号等：岡三証券株式会社/金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号(岡三オンライン証券カンパニー) 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業、投資助言・代理業
- 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本暗号資産取引業協会
- リスク：【株式等】株価変動による値下りの損失を被るリスクがあります。信用取引では、投資金額(保証金・証拠金)を上回る損失を被る場合があります。株価は、発行会社の業績、財務状況や金利情勢等様々な要因に影響され、損失を被る場合があります。投資信託、不動産投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等は、裏付け資産の評価額(指数連動型の場合は日経平均株価・TOPIX等)の変化に伴う価格変動のリスクがあります。外国市場については、為替変動や地域情勢等により損失を被る場合があります。上場投資信託(ETF)および指数連動証券(ETN)のうち、レバレッジ型・インバース型の価格の上昇率・下落率は、2営業日以上の場合、同期間の原指数の 상승率・下落率に一定の倍率を乗じたものとは通常一致せず、それが長期にわたり継続することにより、期待した投資効果が得られないおそれがあります。上場新株予約権証券は、上場期間・権利行使期間が短期間の期限付きの有価証券であり、上場期間内に売却するか権利行使期間内に行使しなければその価値を失い、また、権利行使による株式の取得には所定の金額の払込みが必要です。【各商品共通】システム、通信回線等の障害により発注、執行等ができず機会利益が失われる可能性があります。
- 保証金・証拠金：【信用】最低委託保証金30万円が必要です。信用取引は委託保証金の額を上回る取引が可能です。●手数料等諸費用の概要(表示は全て税込・上限金額)：【日本株】取引手数料には1注文の約定代金に応じたワンショットと1日の合計約定代金に応じた定額プランがあります。ワンショットの上限手数料は現物取引で3,300円、信用取引で1,320円。定額プランの手数料は現物取引の場合、約定代金200万円以下で上限1,430円、以降約定代金100万円ごとに550円加算、また、信用取引の場合、約定代金200万円以下で上限1,100円、以降約定代金100万円ごとに330円加算します。手数料プランは変更可能です。信用取引手数料は月間売買実績により段階的減額があります。信用取引には金利、管理費、権利処理等手数料、品賃料、貸株料の諸費用が必要です。【上場新株予約権証券】日本株に準じます。
- お取引の最終決定は、契約締結前交付書面、目論見書等およびWebサイト上の説明事項をお読みいただき、ご自身の判断と責任で行ってください。

2024年1月現在



0120-146-890
携帯からは… **03-6386-4473**
受付時間/月～金8:00から17:00(年末年始および祝日を除く)

くわしくはWebサイトへ
岡三オンライン
www.okasan-online.co.jp



図1「岡三RSS」の画面はこれだ!

■値上り率昇順				■値上り率降順			
銘柄コード	銘柄名	前日比	1単元金額 (万円)	銘柄コード	銘柄名	前日比	1単元金額 (万円)
9919	関西スーパー	24.15%	15.42	8107	キムラタン	-14.29%	0.6
2128	ノバレーゼ	18.94%	9.42	7274	ショーワ	-8.31%	5.63
4320	CEHD	8.01%	10.38	6315	TOWA	-8.26%	12.78
4346	ネクシィーズグループ	7.81%	11.59	4845	フュージョン	-6.12%	8.28
5603	虹技	7.63%	25.4	8057	内田洋行	-5.82%	45.3
3661	エムアップ	6.65%	5.77	9449	GMO	-5.81%	13.77
7873	アーク	6.25%	0.85	9551	メタウォーター	-5.59%	28.56
3649	ファインデックス	6.09%	15.32	6335	東京機	-5.56%	5.1
8918	ランド	5.88%	0.18	6298	ワイエイシイ	-5.54%	12.96
3398	クサリのアオキ	5.82%	40.9	3104	富士紡HD	-4.98%	28.6
3086	Jフロント	5.20%	12.54	6486	イーグルエ	-4.97%	13.01
9681	東京ドーム	5.13%	9.83	6463	TPR	-4.93%	26.2
2317	システナ	5.07%	16.98	4312	サイバネット	-4.89%	7.19
9989	サンドラッグ	4.79%	78.7	6770	アルプス電	-4.75%	22.87
6121	滝澤鉄	4.69%	13.4	6407	CKD	-4.68%	10.79
6058	ベクトル	4.47%	9.11	3843	フリービット	-4.62%	8.47
9508	北海道電力	4.40%	8.77	2792	ハニーズ	-4.57%	11.89
2359	コア	4.30%	10.19	6807	航空電子	-4.55%	155.1
8242	H2Oリテイ	4.25%	14.73	6877	OBARA-G	-4.55%	35.65
8237	松屋	4.21%	7.68	7600	MDM	-4.44%	8.17
3088	マツモトキヨシ	4.20%	48.4	7732	トブコン	-4.27%	13.24
9380	東海運	4.15%	2.76	3315	日本コークス	-4.17%	0.69
9739	NSW	4.02%	15.79	8362	福井銀	-4.17%	25.3
6361	荏原製	3.94%	55.4	3686	DLE	-4.08%	5.88
9104	商船三井	3.85%	24.3	8008	4℃_HD	-4.06%	22.43

「岡三RSS」のポイント

- ☑ 使い慣れている人も多いエクセルがベース。
- ☑ 情報はリアルタイムで表示。※1
- ☑ エクセルの関数と「岡三RSS」独自の関数が利用できる。
- ☑ 岡三オンラインのサイトから「岡三RSS」をダウンロードして、自分のPCのエクセルに機能を追加すればすぐに使える。※2

※1 一部指数等を除きます。

※2 推奨環境にご注意ください。詳しくは岡三オンラインのWebサイトを参照ください。

「岡三RSS」は利用料がかかりますが、手数料計算期間の国内株式(信用取引を含む)の手数料実績が2,000円(税抜)以上で無料利用期間が追加されます。

「岡三RSS」で エクセルが最強の 取引ツールに!

一部のトレーダーの間で
高い支持を得ている
「岡三RSS」について、
わしが詳しく
解説しよう。



トレードに慣れてきて自分なりの戦略が見つかったと、次にやりたいのは取引画面のカスタマイズや自分が考え抜いた戦略を実践すること。岡三オンラインでは、トレーダーのニーズに合わせて取引ツールを複数取り揃えているが、なかでも「最強の取引ツール」として、一部のトレーダーから熱狂的な支持を得ているのが「岡三RSS」だ。

RSSとは、リアルタイムスプレッドシートの略。文字通り、株価や先物・オプションなどの価格をリアルタイムで入手できる。ベースになっているのはビジネスソフトの定番、マイクロソフト社のエクセルだから、エクセルを触った経験があれば誰でも使える。ここに株価情報などを表示させながら発注まで行えるのが、最大の特徴だ。

エクセルを使って
情報取得から発注まで実現

使い方としては、エクセルに「岡三RSS」の機能を追加した後、株価情報の取得や売買するための関数や計算式を入力するだけ。と聞くと難しそうに聞こえるが、こうした関数は「岡三RSS」が提供しているから、それを活用すればいい。リアルタイムの株価情報だけ欲しい人も、自動売買まで行いたい人も、トレーダーのニーズに合わせてカスタマイズできるので、ぜひ使ってみよう。

エクセルだったら、
なじみがあるから
使いやすいかも。



図2 トレール注文のイメージ(保有株を売却する場合)

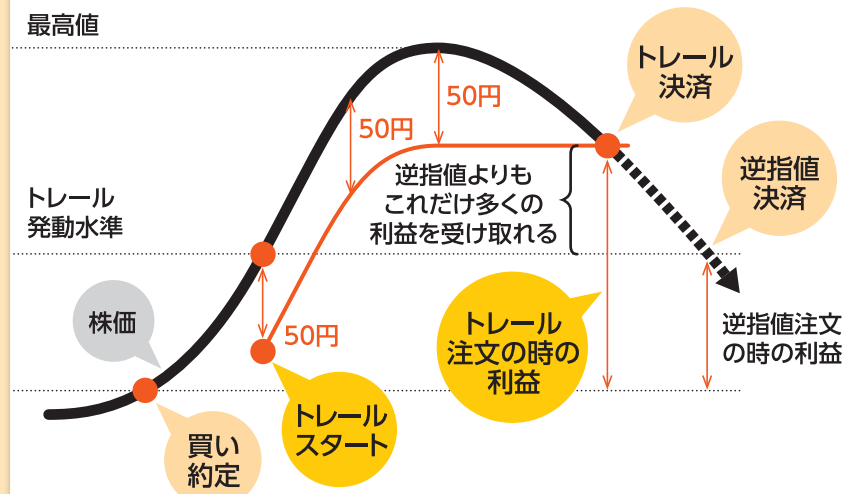
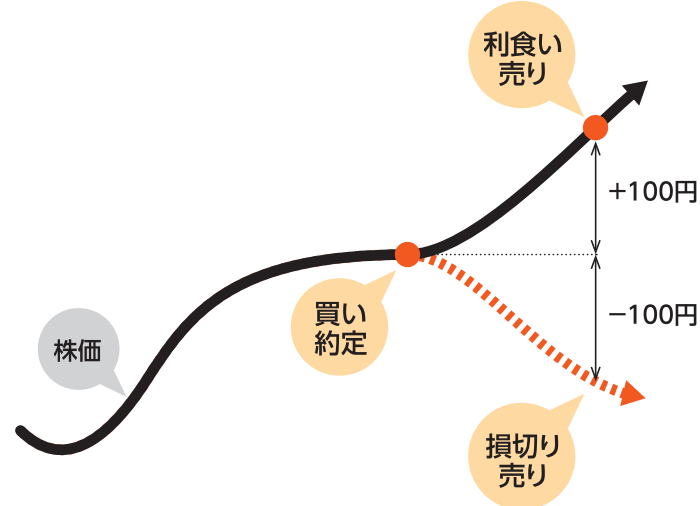


図3 OCO注文のイメージ(保有株を売却する場合)



利用例①

あの特殊注文も「岡三RSS」ならカンタンに!

発注ができる
といっても、指値注文や
成行注文だけ
ではないんじや。
特殊注文だって
できるんじやよ。



「岡三RSS」最大の魅力は、リアルタイム情報の取得だけでなく発注まで実現できること。指値や成行注文はもちろん、トレールやOCO注文といったFXでおなじみの特殊注文も「岡三RSS」なら実現できる。

トレール注文とは、値動きを追跡しながら注文する方法。例えば保有株が指定金額(トレール発動水準)に達したら、その価格から一定幅で売却注文が待機する。上昇トレンドが続けば売却注文価格も連動して上昇するので、その分利益を伸ばすことができる。もしトレール発動後にトレール発動水準と同じ価格の逆指値注文を入れていたとすると、逆指値注文は上昇トレンドに連動しないから、トレール注文のように利益を伸ばすことはできないのだ(図2)。

OCO注文とは、指値と逆指値注文を同時に発注できる方法だ(図3)。

心の迷いを助けてくれる
トレール注文やOCO注文も

利益を伸ばして、
決済上手に
なれそうです!



例えば保有する株に対して、その時の価格からプラス100円になったり、またはマイナス100円になったら売却すると予約を入れておけば、片方の注文が成立すればもう片方の注文は取消しとなるから、損失を限定しながら利食いを狙うことが可能だ。

保有している株式をどこで売却するかといった心の迷いを助けてくれるような特殊注文を導入して、トレール環境を充実させよう。

図4 資産管理とトレール注文ができるサンプルシートをチェック!

資産管理 兼 利益・損失確定シート				
※ 銘柄コード	8609			
※ 銘柄名	岡三			
※ 約定単価	680	11,500	988	
※ 保有数	1,000	100	1,000	
現在値	683	12,130	1,073	
高値	684	12,720	1,077	
安値	681	12,080	1,069	
※ トレール発動水準	700	16,800	1,000	
※ トレール幅	20	200	5	
※ トレール決済水準	664	12,520	1,072	
※ 逆指値水準	675	11,350	900	
評価損益	3,000	63,000	84,500	
※ トレール約定時損益	-16,000	102,000	84,000	
※ 逆指値約定時損益	-5,000	-15,000	-88,000	
	待機中	待機中	待機中	
1 銘柄コード	8609			
2 市場コード				
3 売買区分	1	1	1	
4 執行条件	0	0	0	
5 単価	0	0	0	
6 数量	1,000	100	1,000	
7 期間指定	T	T	T	
8 期間				
9 預り区分				
10 注文完了省略フラグ	0	0	0	
11 注文画面省略フラグ	0	0	0	
12 パスワード				
13 発注ID				
14 発注条件(逆指値)				
15 発注単価(逆指値)				
16 注文確認画面省略フラグ				
17 注意画面省略フラグ				

①-⑤の項目について 青：入力項目 白：自動更新

① 銘柄コードを入力すると、自動的に銘柄名、現在値、高値、安値を表示。自分が保有する株数と約定単価を入力しよう。

② トレール注文および逆指値注文(ロスカット注文)で使用するセル。「トレール発動水準」と「トレール幅(円で指定)」を入力すると、自動的にトレール決済水準が表示される。

③ ①の青いセルの部分を入力すると、自動的に現在の評価損益が表示される。

④ トレール注文や逆指値注文が②の水準で約定した場合の損益がタイムリーに表示される。

⑤ トレール注文や逆指値注文の状態を表示するセル。

⑥ ⑤のセルに組み込まれている関数を計算するために必要な引数。

⑦ 注文確認画面や注意画面を表示させるかどうかを指示する引数。

※確認画面を省略するには、確認画面省略機能の申込みが必要です。

サンプルシートは、下記にアクセスして入手しよう!

<https://www.okasan-online.co.jp/ont/use/sample/download.html>

利用例②

「岡三RSS」で 保有銘柄の株価を タイムリーに取得!

「岡三RSS」をやってみたいけど
難しそうという
人のために、
サンプルシートが
あるぞ。



まずはサンプルシートで
「岡三RSS」に慣れよう

では「岡三RSS」はどうやって
動くのか? 実際のシートを使って
見てみよう。

岡三オンラインでは、「岡三RSS」
を始める人のために、サンプルシ
ートをいくつか用意している。まずは
サンプルシートを活用して「岡三R
SS」に慣れていこう。

左ページにあるのが、今回当誌に
合わせてリリースされたサンプル
シートの一部だ(図4)。このシ
ートには、すでに株式を保有する人が資
産管理とトレール注文やロスカット
注文ができる関数が組み込まれてい
る。基本は、青いセルの部分を入力
するだけ。このシートを使って、ま
ずは資産管理を始めてみよう。必要
なのは、①の部分だ。

例えば、岡三証券グループの株を
保有していたとする。銘柄コードの
部分に数字を入力すると、自動的に

銘柄名、現在値、今日の高値と安値
が表示される。次に約定単価と保有
株数を入力。すると、現在の評価損
益が自動的に計算され表示される。

このシートの場合、保有株数は自
分で入力して管理する仕組みになっ
ているから、岡三オンラインで取引し
ている保有株数を入れてもいいし、
他の証券会社で取引している株数を
合わせて入力することもできる。自
分が保有する株がトータルでいまど
のくらいの損益が出ているのか、タ
イムリーに把握できるのだ。

サンプルシートなら、
「岡三RSS」が
どんな動きをするのか
体験できるわね。



トレール注文を行うには、サンプルシートの②(図5参照)の部分「トレール発動水準」「トレール幅」「トレール決済水準」の3つを使用する。トレールが発動する水準とトレール幅を入力するとトレール決済水準の価格が自動的に表示される。同時に④には、トレールが約定した場合の損益がタイムリーに表示される仕組みだ。トレールが発動した後、トレールの決済水準まで株価が下落した場合、成行売りが発注される。トレールが決済水準に達したら注文確認画面が立ち上がる。そこで確認してクリックすれば注文が完了。初期設定ではこの注文確認画面が立ち上がるので、慣れるまでは発注補助として活用するといいい。ちなみに図4の下段⑦の数式を変えれば、注文確認画面は立ち上がらない。つまり画面に張り付いていなくても、自動的に売却される仕組みを作れる。トレール注文時はトレールが発動

注文確認画面表示の有無で半自動売買が実現

さっそくチャレンジ!

「岡三RSS」で、特殊注文をやってみよう!

せっかく「岡三RSS」を使うのなら、トレール注文に挑戦してみよう。



図5 トレール注文はどのように動く!

その4

株価は下落し、トレール決済を執行

※ 銘柄コード	8609
※ 銘柄名	岡三
※ 約定単価	500
※ 保有数	1,000
現在値	522
高値	540
安値	520
※ トレール発動水準	535
※ トレール幅	20
※ トレール決済水準	520
※ 逆指値水準	480
評価損益	22,000
トレール約定時損益	20,000
逆指値約定時損益	-20,000
決済完了	

株価は下落トレンドとなったものの、トレール決済水準は維持されたまま。その後、株価がトレール決済水準に達したので、注文が執行された。

その3

株価は上昇トレンド

※ 銘柄コード	8609
※ 銘柄名	岡三
※ 約定単価	500
※ 保有数	1,000
現在値	540
高値	540
安値	522
※ トレール発動水準	535
※ トレール幅	20
※ トレール決済水準	520
※ 逆指値水準	480
評価損益	40,000
トレール約定時損益	20,000
逆指値約定時損益	-20,000
待機中	

株価上昇のおかげで、現在値、高値とともに、トレール決済水準も上昇。トレール約定時損益も上昇している。

その2

トレールが発動

※ 銘柄コード	8609
※ 銘柄名	岡三
※ 約定単価	500
※ 保有数	1,000
現在値	535
高値	535
安値	522
※ トレール発動水準	535
※ トレール幅	20
※ トレール決済水準	515
※ 逆指値水準	480
評価損益	35,000
トレール約定時損益	15,000
逆指値約定時損益	-20,000
待機中	

現在値がトレール発動水準に達したため、トレールが発動した。トレール決済水準は、高値よりトレール幅だけマイナスになった価格が表示されている。

その1

トレール発動水準、トレール幅、逆指値水準を入力

※ 銘柄コード	8609
※ 銘柄名	岡三
※ 約定単価	500
① ※ 保有数	1,000
現在値	531
高値	532
安値	522
※ トレール発動水準	535
② ※ トレール幅	20
※ トレール決済水準	512
③ ※ 逆指値水準	480
④ ※ 評価損益	31,000
※ トレール約定時損益	12,000
※ 逆指値約定時損益	-20,000
待機中	

トレール発動水準は、約定単価より高い価格を入れて、上昇トレンドに備えよう。この場合は、トレール発動水準を535円と設定。

慣れてきたらアレンジして使おう!

このサンプルシートをそのまま使用してもいいが、慣れてきたらいろんなアレンジを試してみよう。

例えばこのサンプルシートのトレール注文は、毎日トレール幅を計算しているため、翌日の寄付の価格がトレール発動水準より下だったら、また「発動待機中」となってしまう。もしトレール発動後、その日のうちに利食いたいなら、引け値で売却する関数を入れる手もある。関数を追加する場合は、シートにマクロが組み込まれていることもあるので、影響を与えないように入力しよう。

こうしたアレンジにはどうしても関数が欠かせない。下記に、「岡三RSS」で使用するおもな関数を紹介する。岡三オンラインのWebサイトでも様々な関数が紹介されているから、併せてチェックするといーだろう。

QUOTE 関数

指定した銘柄の現在値、出来高、売買代金、気配値などの情報を表示する。

「=QUOTE(“銘柄コード”, “市場コード”, “取得項目名”)」

BOARD 関数

指定した銘柄について、売り気配値、買い気配値などの情報を表示する。

「=BOARD(“銘柄コード”, “市場コード”, “取得項目名”)」

CANDLE 関数

指定した銘柄について、日足／分足で、始値、安値、高値、終値などの情報を表示する。

「=CANDLE(“銘柄コード”, “市場コード”, “足種別”, “取得期間”, “取得項目”, 表示開始セル, “昇順降順”, 本数)」

NEWORDER 関数

指定した銘柄について、現物の注文を出す際に使用する。

「=NEWORDER(“銘柄コード”, “市場コード”, 売買区分, 執行条件, “単価”, 数量, “期間指定”, “期間”, 預り区分, 注文完了省略フラグ, “注文画面省略フラグ”, “パスワード”, “発注ID”, “発注条件(逆指値)”, “発注単価(逆指値)”, “注文確認省略フラグ”, “注文画面省略フラグ”, 注文番号表示先セル)」

関数の引数については、岡三オンラインのWebサイトで入手できる「関数マニュアル」に掲載されているから、それを参考にしよう。

関数がわかれば、
いろんなアレンジができそうですね。



注文関数を組み入れる時は フラグ管理を忘れずに

しない場合に備えてロスカット(逆指値)注文を②で入れておこう。相場が急に動いた時の予防線となる。

注文関数を使用する場合は、ちよつとコツがある。注文が執行されたのかをシートで管理しておこう。執行された後もトレール注文がシート上に発動状態で残っていると、条件がそろった時に、新規注文を執行してしまうからだ。このシートの場合では、トレールが発動したら逆指値を、逆指値が発動したらトレールをそれぞれ無効にする必要がある。その時に活用したいのがフラグだ。シートの隠れている部分を開いてみよう(図6)。このシートでは、トレール注文が発動すると発動フラグと保存フラグが自動的に立つ。発注されると、発注フラグと保存フラグが自動的に立つ仕組みだ。注文関数の使用は、フラグの管理がキモとなることを覚えておこう。

図6 注文関数の管理はフラグの管理から!

※ 銘柄コード	8609
銘柄名	岡三
※ 約定単価	500
※ 保有数	1,000
現在値	535
高値	535
安値	522
※ トレール発動水準	535
発動フラグ	1
保存フラグ	1
※ トレール幅	20
トレール決済水準	515
発注フラグ	
保存フラグ	
※ 逆指値水準	480
発注フラグ	
保存フラグ	
評価損益	35,000
トレール約定時損益	15,000
逆指値約定時損益	-20,000
	待機中

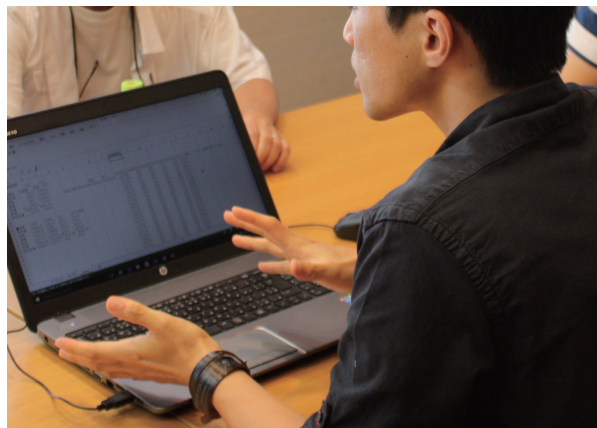
トレール発動水準、トレール決済水準、逆指値水準それぞれに発動(発注)フラグと保存フラグを立てて「うっかり注文」を防ごう。

※フラグが立っている状態を「1」と表示

「現在値 $\geq$ トレール発動水準」でフラグ「1」が立ち、直下のセルに「1」を値のみ貼り付け

「現在値 $\leq$ トレール決済水準」でフラグ「1」が立ち、直下のセルに「1」を値のみ貼り付け

「現在値 $\leq$ 逆指値水準」でフラグ「1」が立ち、直下のセルに「1」を値のみ貼り付け



A 思った通り画期的なツールだと

—皆さん、自動売買を目指して始められたわけですね。実際に使われてどうでしたか。

るツールを探しているうちに「岡三RSS」にたどり着いたという感じです。

投資家に直撃! 「岡三RSS」 実体験インタビュー

2016年8月実施

実際に「岡三RSS」を活用している投資家3名に、使い勝手を聞いてみようかのう。



—皆さんは「岡三RSS」を通じて知り合った投資仲間だそうですが、そもそも「岡三RSS」を使うきっかけは何だったのでしょうか。

A もともと「人の時間を効率化してあげたい」という思いがありました。自分は投資に詳しいから投資家の時間を効率化してあげられるのではないかと思います。自動売買について勉強を始めたところ「岡三RSS」に出会いました。エクセルを使って自動売買ができるところが、非常に魅力的だと思っています。

B 専業トレーダーになったのをきっかけに、自動売買をしたいと思っていました。「岡三RSS」を知りました。先物取引をしています。自動売買は「岡三RSS」しかできないのでありがたいです。

C 私も自動売買をしてみたいと思って始めました。自動売買ができ

実感しました。自分で売買シナリオを作って、それを使い慣れているエクセルシートに反映できるわけですから。作った売買シナリオが複雑だと証券会社が提供しているスタンダードな取引ツールでは100%再現できないこともあります。でも「岡三RSS」は関数の組み合わせでどんなふうにもアレンジできますから、細かいリクエストも実現できるところが非常に良いと思っています。

B 最初は岡三オンラインで提供しているサンプルシートを見て勉強しました。「岡三RSS」をどのように使うのが良いのかを研究するのに、サンプルシートはかなり役に立ちましたね。いまようやく自分なりの画面が完成して、自動売買を実践しているところです。

C 売買ロジックは自分で考えますが、1丁に詳しいほうではないので、Aさんにアドバイスをもらいながら

使っています。手間暇かららず、感情に左右されないのがいいですね。ミスリックで予期せぬ損失を防げるのも安心です。

—トレーダーというと、どうしても複数のモニターの前で取引しているイメージですが、皆さんはどんな環境で「岡三RSS」を使っていますか。

A モニターは3台持っていますが、ここ何年も「岡三RSS」で自動売買しかしていないのでほとんど使っていないですね。自動売買を始めてから、自分で発注したことがないんですよ。

B 私は専業トレーダーですので、書斎がトレーディングルームになっています。モニター3台とノートパソコンがありますが、売買をしているのは「岡三RSS」を起動しているノートパソコン1台だけ。それ以外、先物のディスプレイとして使っ



Cさん(60代)/デザイナー

「岡三RSS」の利用歴は約1年だが、投資歴は20年以上あるベテラン投資家。Aさんに相談しながら活用している。



Bさん(30代)/専業トレーダー

投資歴10年。1年前にIT企業を退職し、専業トレーダーとして独立した。「岡三RSS」の利用歴は約1年。

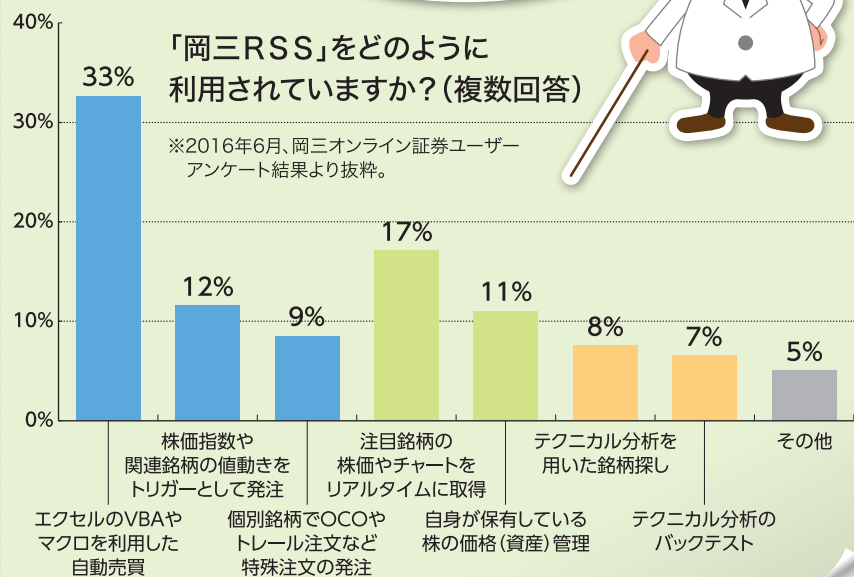


Aさん(30代)/個人事業主

投資歴10年。「岡三RSS」を知っており、使い方がわからない人にアドバイスをすることも。「岡三RSS」利用歴は約5年。

ユーザーアンケートより「岡三RSS」の活用法は？

投資家が「岡三RSS」を
どんなふうに活用しているか、
参考にするといいじゃろう。



上のグラフは、「岡三RSS」をどのように利用しているのかをユーザーにアンケートした結果だ。自動売買や特殊注文、株価指数や関連銘柄の値動きをトリガーとして発注するなど発注ツールとして使用している投資家もいる一方、気になる銘柄の株価や保有銘柄の株価を管理するなど、リアルタイムに株価情報が入手できる「岡三RSS」ならではの特徴を活用している人もある。またテクニカル分析のツールとしても活用されているようだ。

ています。そのディスプレイは、いま動いている自動売買のロジックがもっと改善できるんじゃないかとその可能性を探るために使っているだけです。

C 私は、パソコンを二台所有していて四画面表示しています。うち二画面は仕事上で必要な画面で、「岡三RSS」用に一画面、もう一画面はオプション取引用に使っています。

「岡三RSS」を動かすだけだったら、モニターは何台もいららないですね。

A そうですね。稼働させている時は基本的に何画面も必要ないんですよ。

——具体的にどんなふうに使っているのでしょうか？

C 発注する枚数を自分でクリック

し、それを分割して売買していくという、発注補助的なツールとして使っています。それとロスカットのルールも入れています。将来的には自動売買のシステムにしたいと考えています。

B 自分で自動売買のシステムを開発しました。30分毎の分足の終値を見ながら、買うか、売るか、保持するかを選択しています。稼働さ



せるまで、バックテストをじっくりやりました。

A 「岡三RSS」はバックテストができるからいいですね。僕もさや抜きと寄り付けのシステムを作って、バックテストを行ってから統計的に有利と思うものを使っています。投資方法を公開している人の方法を片っ端からバックテストして、良かったものを採用することもあります。「岡三RSS」は自動売買ができるのが一番の魅力ですが、Cさんのように、発注補助としても十分使えるツールだと思いますよ。

自由度が
高いからこそ、
皆さんそれぞれの
使い方ができるの
でしょうね。

